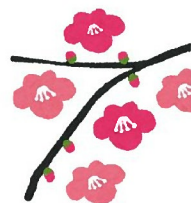




緩和ケアだより

平成28年度 第4号



センター長のあいさつ

センター長
安藤 秀明

緩和ケアセンターは、がん対策基本法による拠点病院指定要件に伴い、人的要員もさらに増員されて設置されました。緩和ケアセンターでは、緩和ケアに関わる診療の他に、緩和ケア研修会をはじめとする教育活動や、外来や病棟で導入していた「苦痛のスクリーニング」などの職場横断的活動を行ってきました。

今年度は、改正がん対策基本法の施行により、これまでの業務に加えてさらなる課題が増えました。改正がん対策基本法における緩和ケア分野について大きく改正されたのは、がん治療の四つの柱として、外科治療・薬物治療・放射線治療とならんで「緩和ケア」が均てん化されるよう明記されたことです。これまでは、人的要件と活動件数が評価項目として問われていましたが、「質の担保」が求められることになりました。すなわち、緩和ケアチームに対する訪問調査（一昨年度、いくつかの施設に対して行われています）、遺族調査などが計画されています。

さらに、重点項目としては、地域における緩和ケア連携を推進するために「緩和ケア地域連携調整員」の育成、がん患者・家族に対するピア・サポート、がんリハビリテーションが挙げられています。これらは、当センターではまだ対応が十分とは言えない項目もあり、新たな課題となります。

改正がん対策基本法関連以外でも、厚労省の緩和ケア推進部会では、がん以外の疾病、今年度は「脳血管疾患、心血管疾患」に対する緩和ケアの推進が提言されています。当センターでも、非がん疾患に対する緩和ケアに対応してきましたが、今後は、この分野に対してさらに対応できるように、チームメンバーもさらなる専門性を高め、皆様への啓発活動を行ってゆきたいと思えます。

これまで同様、緩和ケアセンター活動は、職場横断的内容が多いので、これからも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

おしらせ

緩和ケア研修会受講率92.9%達成



当院は、都道府県がん診療拠点病院として、平成29年6月末までにすべてのがん診療に関わる医師・歯科医師が緩和ケア研修会を受講しなければならないということで、セッションA・B(2日間)の研修参加を呼び掛けてまいりました。当院で開催した研修会の受講人数は、平成27年度延べ172名、平成28年度延べ256名でした。2月25日(土)と26日(日)の研修会終了時点で、当院の受講率は92.9%となり、概ね目標に達成することができました。業務がお忙しい中、受講くださりましてありがとうございました。



がんの痛みの治療教室



「がんの痛みの治療教室」は、緩和ケアセンターが主となり開催し、間もなく10年近くなります。患者さんや一般市民に向け緩和ケアについて理解していただくことや、医療用麻薬についての誤解を取り除くことを目的にして、医師・看護師・薬剤師が、輪番制でお話をしてきました。

2年前からは場所を院内図書室「ひだまり」に移し開催しております。また、今年度は、新たに臨床心理士が加わりさらに内容の濃いものとなっております。



以下に今年度6回（7回開催予定）までのアンケート結果を掲載します。

- ✧ 延べ参加人数：36名（入院患者・外来患者・患者家族・その他）
- ✧ 内容について：とても満足(16名) やや満足(15名) 不満(2名) 無回答(3名)
- ✧ 参加者のご意見：



- ・患者本人の気持ちの辛さ、家族の気持ちの辛さについて話が聞けて良かった。
- ・患者や家族の気持ちを聞いてもらう場や、共感しあう場が必要と思った。
- ・いろいろな方法で緩和ケアに携わっていただいていることを知りました。
- ・タッチングなどのケアもあることを理解できた。
- ・10年前に家族が入院した時このような話を知っていたらと思いました。
- ・精神的に少し楽になった感じがした。

など、参加された方々からはよい評価をいただいております。

来年度も引き続き開催いたしますので、患者さんやご家族の皆様、病院スタッフの皆様、ぜひお気軽にご参加ください。



勉強会のご紹介

「明日からやる気になる。明日からできる」
Akita 地域緩和ケア勉強会

この勉強会は私たち緩和ケアセンターと外旭川病院ホスピスが企画し、知識技術の普及と緩和ケアに携わる医療者の交流を目的に開催しています。年度初めに勉強会の予定が出ますので皆様もぜひご参加ください。平成28年度のテーマと参加者は以下の通りでした。

- 第1回：「患者さんが困っていたマイナーな症状の緩和」・・・35名
- 第2回：「緩和治療薬と死亡直前のエビデンスと心に残る風景」・・・35名
- 第3回：「痛みの治療」・・・22名
- 第4回：「看取りに必要な死亡直前の知識とケア」・・・54名
- 第5回：「コミュニケーション」（平成29年3月18日開催予定）

＊多職種の方がいらしているので多くの意見や体験を聞く良い機会となっております。

アンケートから「日頃悩んでいることに対してのヒントがもらえた・頑張りすぎなくていい」と気持ちが軽くなった」などの声が聞かれ有意義な研修となっております。

今年度も、緩和ケアセンターの活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。来年度もよろしくお願い致します。

